**応募者氏名：**

**企業名： 　　　　　　　　　　　　　記入日：**令和 ５　年　　月　　 日

**事前申込ID：**

**応募者と事業の概要**

**１．応募者ご自身について**

**起業の理由など起業までのストーリー、起業後に成長軌道に載せるためにどのような方針・体制で取り組んだかについて、下記の項目を踏まえてご記入ください。**

|  |
| --- |
| 1. 起業までのストーリー（起業の動機、起業までのアプローチ）
2. 克服のストーリー（起業時に直面した課題と対応）
3. 成功までのストーリー（現在までに事業を軌道に載せるために取り組んだこと、注力したポイント）
4. 活用した起業支援制度や人脈
 |

**２．事業概要**

**誰に、何を、どのように提供するのか、ご自身の事業の概要（ビジネスモデル）について、下記の項目を踏まえてご記入ください。**

|  |
| --- |
| 1. 事業の概要
2. メインターゲット
3. 市場ニーズ、市場の規模
4. 競争環境（競合他社）の動向
5. 顧客アプローチ・提供方法
 |

**３．成長性とビジョンについて**

**今後、事業拡大や市場開拓などに向けてどのように取り組んでいきたいか、下記の項目を踏まえてご記入ください。**

|  |
| --- |
| 1. 今後のビジョン及び、そのビジョン達成のために、取り組む内容について（資金・人などの経営資源をどのように調達していくか等）
2. ターゲットとする市場の規模、特性について（市場セグメントの規模や特性、対象とする市場における事業の収益性をどのように理解・把握しているのか等）
 |

**４．革新性について**

**ご自身の事業のビジネスモデルや製品・サービス等における革新性、また国内外の市場における競争優位性についてご記入ください。また、科学技術イノベーションについて特筆すべき点・アピールポイントがあれば記入してください。**

|  |
| --- |
| 1. 革新性のある部分
2. 事業そのもの、財務、人材面での自社の強み・弱みを踏まえた、国内外市場での差別化のポイント
 |

**５．社会性について**

**社会的課題についてどのように対応しているか、また、それについてどのような評価を受けているかについて、下記の項目を踏まえてご記入ください。**

|  |
| --- |
| 1. 起業家のロールモデルとして、人口減少、少子高齢化、SDGs（持続可能な開発目標）17の目標などの社会的課題にどのように対応しているか、それについてどのような評価を受けているか。また、地域経済の活性化や地域が直面する社会的、経済的課題の解決への貢献について特筆すべき点、アピールポイントがあればご記入ください。
 |

**６．確約事項への同意**

**下記の事項に、同意の確認として署名欄に氏名（フルネーム）を記載してください。（手書きの必要はありません）**

|  |
| --- |
| Ⅰ．私は、現在、次の各号のいずれにも該当しないことを表明し、かつ将来にわたっても該当しないことを確約します。 １．暴力団 　　２．暴力団員　　 ３．暴力団準構成員 　　４．暴力団関係企業 　　５．総会屋等 　６．社会運動等標ぼうゴロ 　７．特殊知能暴力集団等 ８．前各号に掲げる者と次のいずれかに該当する関係にある者 （イ）前各号に掲げる者が自己の事業または自社の経営を支配していると認められること。 （ロ）前各号に掲げる者が自己の事業または自社の経営に実質的に関与していると認められること。 （ハ）自己、自社もしくは第三者の不正の利益を図る目的または第三者に損害を与える目的をもって前各号に掲げる者を利用したと認められること。 （ニ）前各号に掲げる者に資金等を提供し、または便宜を供与するなどの関与をしていると認められること。 　　（ホ）その他前各号に掲げる者と役員または経営に実質的に関与している者が、社会的に非難されるべき関係にあると認められること。Ⅱ．自らまたは第三者を利用して次の各号に該当する行為を行わないことを確約いたします。 １．暴力的な要求行為 ２．法的な責任を超えた不当な要求行為 ３．取引に関して、脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為 ４．風説を流布し、偽計を用いまたは威力を用いて中小機構（本表彰事業）の信用を棄損し、または中小機構の業務を妨害する行為５．その他の前各号に準ずる行為Ⅲ．上記Ⅰ．のいずれかに該当し、もしくはⅡ．のいずれかに該当する行為をし、またはⅠ．に基づく表明・確約に関して虚偽の申告をしたことが判明した場合には、受賞を取消されても異議申し立てを行いません。 |

|  |  |
| --- | --- |
| **署名** |  |